

有限会社 加賀野工業 環境行動計画

平成23年 7月 1日

取 組 方 針

社 是

- * 住みよい社会と、豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献する
- * 地域社会に対応した事業展開の拡大を行う



取 組 方 針

当社では、地域社会の輪を広げる中で地球環境保全と地域の環境保全が人類共通の課題であることを認識し、環境と調和を図りながら行動します
又、事業活動に伴う環境への負荷を削減するため、人々が協力しながら身近な所から、自主的に環境保全活動に取り組んで社員一丸となって推進します

- (1) 事業の運営に当って環境保全活動における省エネルギー、省資源対策
- (2) 廃棄物の削減とリサイクルを進める
- (3) 車両、重機の燃料の使用量を節減し、二酸化炭素排出量の削減
- (4) 地域に対する環境影響の低減
(整理、整頓、清掃、清潔)

この方針に基づき全ての社員が環境保全活動を持ち自主的に行動を取組む為に取組方針、取組目標を具体的な内容を全社員に周知する。

平成23年6月27日

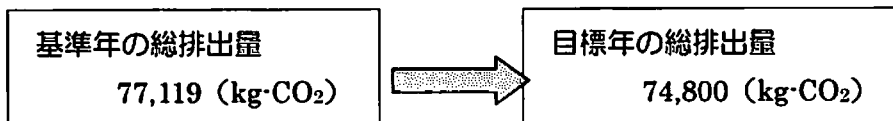
有限会社 加賀野工業

代表取締役 西野 孝一

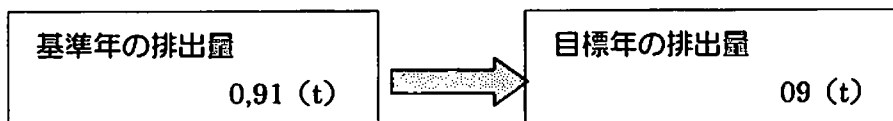
3 環境負荷の低減目標

平成23年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも平成22年です。）

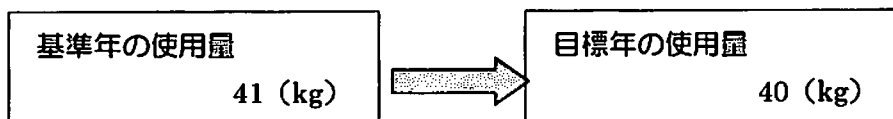
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量を1%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を3%削減する



【目標4】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

4. 環境保全に向けた具体的な取組

取組1 二酸化炭素の排出の削減

1 電気量の削減

- イ、 昼休み消灯と人がいない部屋の消灯を徹底する
- ロ、 冷暖房の室内温度管理を設定する
- ハ、 パソコンとコピー機の節電機能を活用する

2 燃料費の低減

- イ、 アイドリングストップを徹底する
- ロ、 排ガス削減型(低燃費、低公害車)の車種の選定を進める
- ハ、 車輛の点検を定期的に行う
- ニ、 灯油(ストーブの設定温度調節)使用量の低減

取組2 産業廃棄物の排出量の削減

- イ、 廃棄物の分別仕様を再検討し、置場の整備する
- ロ、 作業所で発生するAs殻、Co殻等の再利用
- ハ、 金属類の分別回収による資源化
- ニ、 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理の徹底

取組3 コピー用紙の使用量の削減

- イ、 両面印刷、両面コピーの徹底
- ロ、 使用済紙の裏面の利用
- ハ、 作製した資料はパソコン画面上での確認を徹底する

取組4 危険物、洗浄剤の安全管理

- イ、 保管場所を定め、管理の徹底を図る
- ロ、 定期的に安全教育を行う

取組5 その他

1 一般廃棄物

- イ、ごみ分別を徹底し、リサイクル・リユールに努める
- ロ、廃棄物の量の把握と再利用
- ハ、詰替え製品、簡易包装の製品を優先する
- ニ、製品をできるだけ長期間使用する

2 その他の取組

- イ、毎月全社員が現場の総点検を行う
- ロ、社員による技術提案制度を設け、環境への取組みについて提案を募集する